

# 文教大学 文学部開設 30 周年記念

## 2017 年度

# 日中韓三国 日本語文化に関する

# 国際学術シンポジウム

**開会の辞** 13:10~13:20 宮武 利江(文教大学文学部長)

**基調講演** 13:20~14:00 近藤 研至(文教大学学長)

「教育学部教員であることから、いわゆる「形容動詞」について考えたこと」  
(12101 教室)

**特別招待発表** 14:15~15:25

<言語領域> 416 教室

矢澤 真人(筑波大学)

「個別対応型国語辞典をめざして一次世代の日本語辞書のグラウンドデザインと基礎調査一」

司会:安部 朋世(千葉大学)

橋本 修(筑波大学) 「『ときがある』とその周辺」

司会:馬 小兵(北京大学)

<文学 & 多文化領域> 426 教室

鈴木 健司(文教大学) 「『オツベルと象』に見られる社会構造の分析

—1926(大正 15)年という結節点—」 司会:寺澤 浩樹(文教大学)

白井 啓介(文教大学) 「麗人は巴里か上海か—『A Woman of Paris』と『上海—婦人』—」

司会:阿川 修三(文教大学)

<言語教育 & 社会・文化領域> 437 教室

牟 世鍾(韓国・仁荷大学校) 「モダリティ形式の韓国語訳について—『わけだ』を中心に—」

司会:文 彰鶴(韓国外国語大学校)

邵 建国(中国・北京外国語大学) 「日露戦後の満州経営と政友会」

司会:戴 秋娟(北京外国語大学)

**分科会発表** (415,416,421,426,431,437 教室) ※受付開始 10:00

第 I 部 10:30~12:00 第 II 部 15:35~16:35

第 III 部 16:45~18:15 ※426、431、437 教室は 17:45 まで

日 時:平成 **29** 年 **10** 月 **14** 日 (土)

会 場:文教大学越谷校舎 12 号館、4 号館

お問合せ:TEL048-974-8811(内線:2300※言語文化研究所)  
〒343-8511

埼玉県越谷市南荻島 3337

主 催:文教大学文学部

共 催:北京外国語大学/韓国日本語文化学会

文教大学大学院言語文化研究科/文教大学大学院附属言語文化研究所